

ほんわ館だより

第110号

令和 3年 11月発行
中山町立図書館 ほんわ館
中山町大字長崎8038-9
TEL : 023-662-6688

開館時間

10:00~19:00

11月の休館日

1・8・15日、22~29日

今月のおはなし会

11月20日(土)

11:00~11:30

2021年『読書週間』

毎年、文化の日を挟む10月27日から11月9日までの2週間は、『読書週間』が開催されています。制定されたのは意外に古く、大正13年(1924年)に図書館の利用をPRするための図書館週間が始まりです。その後、戦争の影響で一旦廃止になりますが、昭和22年(1947年)に図書館や出版社、書店などが集まり「読書の力で平和な文化国家をつくろう」との決意のもと第1回『読書週間』が開催されます。以来、今年で75回目になります。

今年の標語は「最後の頁を閉じた 違う私がいた」です。入選者の緑川良子さん(講談社)は、「没頭できる本に出会うと、読み終えてもすぐに現世に戻れません。しばらく宙に浮いたような感覚のあと、われに返っても、読む前とは確実になにかが変わっています。そんな出会いをいつも楽しみにしています。」と語っています。

『読書週間』の期間中は書店や図書館で様々な催しが行われています。中山町に書店は無くなってしまいましたが、ほんわ館では今年の標語に因んで「ほんわ館ファン」の皆さんに選んでいただいたおすすめ本を展示しています。お読みいただければ幸いです。

蔵書点検に伴う休館のお知らせ

11月22日(月)~11月29日(月) 蔵書点検のため休館になります

期間中の本の返却は【返却ポスト】をご利用ください。ただし、下記の資料は開館時にカウンターへご返却をお願いいたします。

- ★DVD ★紙芝居、大型絵本
- ★他の図書館から借りている本

ご不便・ご迷惑をおかけしますが
ご理解とご協力をお願いいたします



愛読書リレー

第79走者

今月のランナーは横尾 深雪さん(あおば)です!

『パンどろぼうvsにせパンどろぼう』

柴田ケイコ/作

【E/シ】

KADOKAWA

「パンどろぼう」の続編です。パンどろぼう...それは世界中のおいしいパンを探しもとめる大どろぼう。世界一おいしい森のパン屋には今日もおいしいパンがずらり。すると、パンがパンをかついで逃げていく。パンに包まれたその正体とは...? 個性的なキャラクターが事件を巻き起こす! 温かみのある絵とおもしろい表情に、つい引き込まれてしまいます。大人も子どもも楽しめて笑える、前作と続けてぜひ読んでほしい作品です。作者の他のシリーズも絵が大好きで、娘と読みました。とてもおすすめです!

♪ありがとうございました! 次のランナーは 中山 眞理さんです! ♪

今月の
おすすめ
コーナー



病気の本

食事

睡眠

運動



忙しい毎日、ともすると見逃しがちな体のSOSサイン・・・
今月は病気の予防につながるヒント、遠ざけるコツなどに
関する本を集めました

不安があったり困った時にすぐに役立つ本が
みつかるかもしれません

『病気の9割を寄せつけない
たった1つの習慣』

『放っておくとこわい症状大全』

秋津 壽男/著
ダイヤモンド社
【492/ア】
※大病のシグナル
に早く 気づいて
対処できるように！



「まずは知っておくことも
予防のひとつです！」

中城 基雄/著
サンマーク出版
【498.3/ナ】
※血液と体液
そして自律神経
がカギです



『マンガでわかる 認知症の人の心の中が 見える本』

川畑 智/著 わかさ出版
【493.7/カ】
※不可解に見える行動にも
意味があります



『鼻専門医が教える 「熟睡」を手にする 最高の方法』

黄川田 徹/著
日経BP日本経済新聞
出版本部 【496.7/キ】
※睡眠の質と深い関連
があります



『あなたの指先、 変形していませんか？』

笠原 巖/著
自由国民社
【494.7/カ】
※全身症状に及ぶ
前に改善しましょう

他にもたくさん ご用意しています

新しく入った本

ここに掲載されている本は
一部です



『「勘違い」だらけの日本文化史』

八條 忠基/著 淡交社 【210.1/ハ】
※末摘花は超人？など
文献根拠で覆す常識の勘違い



『すぐにできる手品 みんなびっくり！超ふしぎ！』

ナポレオンズ/監修 日東書院本社
【779/ス】 (児童書)
※みじかなものでできる手品を
しゃんつきでせつめい

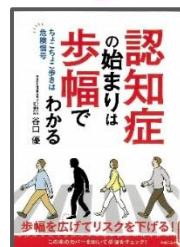
『リカちゃんのおしゃれ着物』

日本ヴォーグ社 【594.9/リ】
※着物から帯、バッグ・小物の作り方
実物大型紙つき



『しれっと逃げ出すための本。』

ヨシダ ナギ/著 PHP研究所
【159/ヨ】 (児童書)
※書いた人はフォトグラファー
逃げることは時に自分をまもる
ことだといいます



『認知症の始まりは歩幅でわかる ちょこちょこ歩きは危険信号』

谷口 優/著 主婦の友社
【493.7/タ】
※長寿国ニッポン、実は不健康で
長生きの人の数も多いのだとか



『英語版 しつもんブック100』

tupera tupera/著 ネオテリック
【E/ツ】 (児童書)
※目の前の人と英語でつながる
小さな本